

科目名：保育内容総論 (選択 演習 1単位)		担当教員名： 福澤紀子	使用テキスト： 保育内容総論 (中央法規)
		担当形態： 単独	
科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
施行規則に定める科目区分又は事項等		保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	
<p>授業の到達目標及びテーマ：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・保育内容の基礎的理念を理解し、その内容と体系及び各領域の指導の尾考え方を理解する。</li> <li>・幼稚園教育、認定こども園教育・保育、保育所保育における指導計画の考え方を理解し、幼児の発達の過程を見直した指導計画を理解する。</li> <li>・幼児の興味や関心や発達の実情などに応じた具体的な指導の在り方を理解する。</li> </ul>			
<p>授業の概要：</p> <p>幼稚園教育、認定こども園教育・保育、及び保育所保育における保育内容の基本を学ぶとともに、保育内容の5領域と「育みたい資質・能力」・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を総合的に理解し、環境を通して行う教育・保育を実践的に理解できるようにする。実践的に理解を深めるためにグループで議論したり発表したりする他に、ビデオ教材も有効活用する。</p>			
回	項 目	内 容	
1	オリエンテーション 基本に基づく教育・保育内容の理解	冒頭で授業の概要の説明を行う。幼稚園・保育所・認定こども園の概要を学び、園生活全体を通して総合的に指導するという考え方を理解する。	
2	教育・保育の全体構造と教育・保育の内容 (養護)	幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針における養護について理解する。	
3	教育・保育の全体構造と教育・保育の内容 (教育)	幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針における教育について理解する。	
4	教育・保育内容の歴史的変遷	幼稚園教育要領と保育所保育指針の歴史的変遷を理解する。	
5	子どもの発達と教育・保育内容と環境	環境構成を分析して、物的環境や人的環境とのかかわりについて話し合う。幼児教育における5領域のねらい及び内容のつながりについて理解する。	
6	個と集団の発達と教育・保育内容	個と集団の発達と子どもの育ちにおける連続性について理解する。	
7	教育・保育における観察と記録	子どもの主体性と保育者の計画性の重要性を理解する。	
8	養護と教育が一体的に展開する教育・保育	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と活動のつながりを知る。乳児期・幼児期・学童期以降の育ちのつながりを理解する。	
9	環境を通して行う教育・保育	幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針における環境を通して行う教育・保育について理解する。	
10	遊びによる総合的な教育・保育	幼児教育における教育課程・指導計画及び全体的な計画について理解を深める。	
11	生活や連続性に考慮した教育・保育	幼児教育における長期指導計画・短期指導計画の特徴について理解する。	
12	家庭、地域、小学校との接続・連携を踏まえた教育・保育	家庭、地域、小学校との接続・連携の意義や開かれた園にするために、また子育ての支援について理解する。	
13	乳幼児保育及び長時間の保育	乳児保育の実施に関わる配慮事項と長時間保育の現状と課題を知る。	
14	特別な支援を必要とする子どもの教育・保育	支援を必要とする子どもの理解とクラス運営及び支援を必要とする子どもの生活・遊びと教諭の役割や環境構成を理解する。	
15	多文化共生の教育・保育	教育・保育における多文化共生、すべての子どものための多文化共生の教育・保育について理解する。外国籍の子どもや外国に繋がりのある子どもたちの言葉の育ちと珠学準備について理解する。	

	期末試験	
参考書・参考資料等： 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
学生に対する評価方法： 期末試験（70点）・レポート（10点）・グループワークでのスピーチ（20点）の総合評価		
【福澤紀子】 つるた乳幼児園 園長		